

デモスポ競技

ティールボール 日本拳法

開催期間中、正式競技のほか、ニースポーツの普及を目的に、県民の皆さんが参加できるデモンストレーションとしてのスポーツ行事(デモスポ行事)が行われます。西宮市では、ティールボールと、日本拳法が実施されます。

ティールボール

10月1日に浜甲子園運動公園で

ティールボールは野球やソフトボールにとってもよく似ていますが、ピッチャーの投げたボールを打つのではなく、ティールボールと呼ばれるゴム製の筒の上にボールを置き、止まっているボールをバットで打つスポーツです。

今大会では、親子混成チーム(10人)で対戦します。1試合3回戦(イニング)で行い、アウトカウントを勘定しないで、10人全員が打ち終わるまで攻撃し、打ち終わったら攻守を交代します。1試合45分を目安に行い、点数の多いほうが勝ちます。雨天中止。

《開催日程》

オープニングプログラム 10月1日午前9時から
競技 10月1日午前9時45分から
表彰式 10月1日午後4時から

《会場》

浜甲子園運動公園

《交通アクセス》

路線バス(阪神電鉄バス) いずれも料金は210円 JR甲子園口駅:南出口バスのりばから「浜甲子園行」に乗り、「浜甲子園」で下車後、徒歩7分
阪神甲子園駅:南西出口バスのりばから「浜甲子園」まで徒歩10分

日本拳法

10月8日に県立総合体育館で

日本拳法(にっぽんけんぽう)は、拳技(けんぎ)のおよび蹴技(けりわざ)のほかに組技(けりわざ)の技を加えた独特のスポーツです。防具を使用することによって被撃傷害をなくし、選手が力いっぱい試合

を行えるようになっていきます。勝負は搏技(とくみあ)や逆技、または相手の体を持ち上げ、制することによって、被撃者の「まいる」の合図が審判の「一本取り」の判定によって決まり

今大会では、三本勝負、いずれかが先に二本とった方が勝ちです。

《開催日程》
オープニングプログラム 10月8日午前10時から
競技 10月8日午前11時から
表彰式 10月8日午後4時から

《会場》
県立総合体育館
《交通アクセス》

117人のランナーにご声援を

9月17日に 大会旗・炬火リレーを実施



大会旗・炬火リレーを実施

リレー区間

午前9時半～午後2時

- 阪神甲子園球場北側広場 ↓(第1区)
- かごの屋甲子園店 ↓(第2区)
- ざめしや上甲子園店 ↓(第3区)
- 津門稲荷北公園 ↓(第4区)
- 六湛寺公園 ↓(車移動)
- 東山台小学校 ↓(第5区)
- J R西宮名塩駅 ↓(車移動)
- 北六甲台小学校 ↓(第6区)
- 山口中学校 ↓(車移動)
- 西宮震災記念碑公園 セレモニー実施 ↓(車移動)
- 県立芸術文化センター ↓(第7区)
- J R西ノ宮駅 ↓(第8区)
- 阪神西宮駅 ↓(第9区)
- 西宮神社

国体開催を告げる大会旗・炬火リレーが9月17日に実施されます。「炬火」とは、オリンピックでいう「聖火」のことです。先日、阪神甲子園球場で採火された炬火を、小学5年生から75歳まで、117人の市民の皆さんが市内をリレーします。コースは、阪神甲子園球場北側広場をスタートし、西宮神社まで走る9区間。途中、西宮震災記念碑公園でセレモニーを行います。

応援用の小旗も用意してありますので、近くを通過する際は、沿道からご声援をお願いします。また、コース周辺では渋滞など混雑が予想されますのでご協力をお願いします。

問合せはのじぎく兵庫国体西宮市実行委員会(0798・353799) 国体総務グループ内へ。

出発式 午前9時から
阪神甲子園球場北側広場で、鳳川太鼓による演奏に見送られ、報道学園高校陸上部総監督・鶴谷邦弘さんがもつ炬火や大会旗からなるリレー隊が、9時半に会場をスタートします

震災復興記念セレモニー 午後0時55分ごろから
西宮震災記念碑公園で、国体の開催を報告し、炬火を慰霊碑にささげ、震災で亡くなった方と同数の風船1146個を飛ばします

西宮震災記念碑公園は当日、満池谷墓地墓参者への臨時駐車場として開放していません

問合せ先
のじぎく兵庫国体西宮市実行委員会 (0798・353799...国体総務グループ内)

公開競技 ...スポーツ芸術

開催期間中、全国から来られる皆さんに西宮市の芸術文化を紹介するため、「スポーツ芸術」イベントが実施されます。

開催時間など詳しくは、のじぎく兵庫国体西宮市実行委員会へ問合せを。

郷土資料館
9月26日～10月29日に特別展示「スポーツの賑わい」を開催

西宮市大谷記念美術館
9月30日～10月22日に「大谷竹次郎コレクション」近代洋画名品展を開催

西宮市員類館
特別展「知られざる貝たちのすみか」10月5日～11月28日、や貝の館のサロンコンサート(=6面別掲)などを開催

西宮浜・海辺の道公園
10月6日～9日に「'06スポーツアートフェスティバル」にのじぎくを準備

屋外での1000冊の書のパフォーマンスやコンサートなどを実施

県立芸術文化センター
「兵庫芸術文化センター管弦楽団定期演奏会(10月7日)」などを開催

ボクシング

ボクシングは、攻撃と防御「そして、自己統制力と高い精神集中力」のバランスからなるスポーツです。古代オリンピックでも正式種目として行われ、当時から成年、少年の二つの部に分け、競技者が同じ体重の者として競技が行えるように階級も細分化されてきました。

今大会では成年は1ラウンド3分を3ラウンド、少年は1ラウンド2分を3ラウンドで行います。

《交通アクセス》
電車(JR) 西ノ宮駅
下車後、北へ徒歩15分
路線バス いずれも料金は210円 阪神電鉄バス 阪神西宮駅:北出口バス2番のりばから「山手線東回り」または7番のりばから「鷺林寺線東回り」に乗り、「市民運動場前」で下車
阪急電鉄バス 阪急西宮北口駅:南西出口バス2番のりばから「甲東園行」に乗り、「市民運動場前」で下車 JR西ノ宮駅:北出口バス1番のりばから「甲東園行」に乗り、「市民運動場前」で下車
無料シャトルバス 10月1日～5日に、阪急西宮北口駅(JR西ノ宮駅を経由)と中央体育館との間を30分に1便程度運行

正式競技のみどころと交通アクセス

セーリング競技は、海面上にマーク用のブイで設定したコースを、決められた順番に回って、順位を競う競技です。スタートは、47都道府県が一同に行います。順位は、6回のレース(天候などにより日程を変更する場合あり)のポイントで決まります。

どこからスタートができるかも勝因の一つとなります。海面では、気まぐれに変化する風を把握し、いかに早くマークに到達するか、選手の技術・知識・経験が勝負となります。ですから、スタートまでの間、競技艇はスタートライン付近を行ったり来たりしてタイミングをとります。

《観戦方法》
観覧船 新西宮ヨットハーバー棧橋から競技観戦のための観覧船を運航。乗船料無料。乗船受付は、出航時間の1時間前から新西宮ヨットハーバークラブハウス西側の受付所。当日先着順▶運航日 10月6日～9日 ▶出航時間
いずれも運航時間は約1時間半～2時間▶第1便...午前9時20分▶第2便...午前11時50分 10月9日は第1便のみ運航
実況中継大型映像 新西宮ヨットハーバークラブハウス西側の大型テントで放映
潮芦屋南護岸(芦屋市) 潮芦屋南護岸からゴールを間近に観戦(観覧テントを設置) 新西宮ヨットハーバーと潮芦屋南護岸との間で無料シャトルバスを運行(30分に1便程度)するほか、ミズノスポーツプラザ潮芦屋の南側に臨時駐車場を設置
《交通アクセス》
路線バス(阪神電鉄バス) いずれも料金は210円▶JR西ノ宮駅...南出口バスのりばから「マリナパーク行」に乗り、「ヨットハーバー前」で下車▶阪神西宮駅...北出口バスのりばから「マリナパーク行」に乗り、「ヨットハーバー前」で下車
無料シャトルバス 10月5日～9日に、六湛寺公園(市役所本庁舎前)と新西宮ヨットハーバーとの間を30分に1便程度運行

新体操

新体操は、男子・女子ともに団体競技と個人競技を行います。男子新体操は日本が発祥の地です。特に、団体競技・徒手の同時性と連続する回転系の技は、技の習熟度と完成度が高度に要求されます。動きの変化や跳躍の大きさも男子新体操の醍醐味(だいごみ)です。個人競技では、4種類の用具(スティック・リング・ロープ・クラブ)を用います。

一方、女子新体操は5種類の用具(フープ・クラブ・ロープ・ボール・リボン)を使用します。団体競技では、用具交換によるフォーメーションの変化と連係が一つの目どころです。個人競技ではジャンプ、バランス、ピボット(回転演技)そして柔軟性等を正しく組み入れ、さらに用具と身体が一体化し、より美しく芸術的に演技することを競います。

《交通アクセス》
路線バス(阪神電鉄バス) いずれも料金は210円 JR甲子園口駅:南出口バスのりばから「鳴尾浜行」に乗り、「県立総合体育館前」で下車 阪神甲子園駅:南西出口バスのりばから「鳴尾浜行」に乗り、「県立総合体育館前」で下車
無料シャトルバス 10月1・2日に、阪神甲子園駅と県立総合体育館との間を30分に1便程度運行